

平成30年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 幸田町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価				備考
				目標①		目標②		
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員等の商工会職員が一般的に経営基盤の弱い小規模事業者を中心に事業所へ訪問し、融資等の金融相談・申告時期の税務相談・労務相談等の経営全般に係る様々な相談に対する指導により、企業の経営及び技術の改善が図られ、健全な企業が育成される。このほか、創業も対象とした経営全般に係る相談窓口の設置によって経営改善に資する指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 巡回窓口指導実企業数 300社（経営指導員2人×150件） 巡回窓口指導延件数 600件（経営指導員2人×300件） 課題解決提案件数 20件（経営指導員2人×10件） 経営革新承認件数 1件 	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数	指標	課題解決提案件数	○
記帳継続指導	商工会の職員が小規模事業者を対象に記帳方法の指導を行うことによって、適正な経理処理や決算、確定申告ができるようになるほか、自計化により経営内容が把握でき、経営力の向上にも結び付ける。	<ul style="list-style-type: none"> 指導対象者数 90人 指導延日数 590日 指導延回数 1,500回 確定申告受付件数 150件 	小規模事業者	指標	記帳指導対象者数	指標	確定申告受付件数	
講習会事業	小規模事業者に必要な金融・税務・経営・経理・労働・情報化等の知識を習得させるほか、時事的な問題を周知させることにより、事業者の資質の向上と円滑な事業運営を図る。	講習会開催回数及び受講予定者数 <ul style="list-style-type: none"> 集団 5回 88人（内、経営革新 1回 3人） 個別 14回 64人 計 19回 152人 	小規模事業者	指標	講習会等受講者数	指標		○
若手後継者等育成事業	町内の小規模事業者（若手経営者・後継者等）を対象に、組織の内外から「安心」「信頼」されるビジネスパーソンとして必要なビジネスマナーや、ビジネスコミュニケーションのツールとして使用するEメール等のマナーを学ぶことにより、ビジネスマインドの醸成と若手経営者等の育成、経営力の向上を目的として本事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> (1)若手後継者リーダーセミナーへの参加（2回） <ul style="list-style-type: none"> 参加予定人数 各3人 計6人 (2)経営力向上へとつなげるビジネスマナーセミナーの開催（2回開催） <ul style="list-style-type: none"> 参加予定人数 各30人 計60人 	小規模事業者	指標	リーダーセミナー参加人数	指標	ビジネスマナーセミナー参加人数	
部会事業	商業・工業の各業種に属する会員が、視察研修や経営に関する情報の交換を行うことにより、それぞれの業種及び事業において改善を図る。	商業部会・工業部会合同で年2回視察研修を実施 <ul style="list-style-type: none"> 参加予定人数 計50人 	商工会員	指標	部会視察研修会参加数	指標		○
地域振興産業祭事業	幸田町が開催する「産業まつり」において、展示・即売会を行い、地域商店及び地域産業の振興・活性化を図る。	「産業まつり」の会場となる幸田町民会館の周辺において、10事業所が出展し、展示及び即売会を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 商工会関係出展者 10事業者 	商工業者	指標	商工会関係出展者数	指標		
観光振興事業	行政、地域諸団体、住民組織等が協調して「彦左まつり」を開催し、地域社会の活性化と地域経済の振興・発展に寄与する。	彦左まつり（7月28日土曜日幸田駅前沿道にて開催） <ul style="list-style-type: none"> 仮装行列等 1,300人参加 各種団体の屋台出店 来場者数 30,000人 	参加団体及び駅前地区商業者	指標	来場者数	指標		○
商店街振興事業	平成元年に商店街のイメージアップと町の防犯を目的に建設した街路灯の維持管理及び経理事務を実施する。	年2回電灯料および組合費の集金のほか、球切れ、故障等への対応 <ul style="list-style-type: none"> 街路灯維持管理本数（96本） 維持管理事業として96本の街路灯を点検する 	商工業者	指標	街路灯維持・管理	指標		
産業活性化事業	地域商店のPR活動、ポイントカード事業及びイベント事業の実施により、地域商店の発展を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ポイントカード事業の実施（スタンプ回収冊数 2,800冊） イベント事業（お祭り）の実施 加盟店 28店 	商業者	指標	スタンプ回数冊数	指標	加盟店数	
雇用促進事業	中小企業の永年勤続従業員の功績を称えらるとともに、今後のさらなる能力向上を期待して、従業員の表彰事業を行う。	通常総代会時にて、勤続15年以上は愛知県知事賞、勤続10年以上は幸田町長賞、勤続5年以上は幸田町商工会長賞を授与する。 <ul style="list-style-type: none"> 表彰者数 15人 	中小企業に勤務する従業員	指標	表彰者数	指標		
労働保険事業	商工会が労働保険事務等を代行することにより、小規模事業者の事務処理を軽減するとともに、労働保険制度の適用促進、保険料の適正徴収を図る。	労働保険料の申告、労働保険料の徴収及び納付、労働保険の諸手続き、労災保険特別加入の申請、雇用保険資格喪失手続きの代行等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 新規委託事業所獲得 5事業所 	中小企業等	指標	新規委託事業所獲得	指標		

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価				備考		
				目標①		目標②				
青年部・女性部事業	イベントへの参加や奉仕活動などを通じて、町民とのふれあい、地域との関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与する。また、経営に必要な知識の修得や資質の向上を図る為の講習会・研修会・視察等を開催し、小規模企業の振興・発展を図る。	部員増強活動、商工会・行政主催のイベントへの参加、奉仕活動、他商工会青年部との交流、部員間の交流事業、部員の資質向上を図るための研修会の実施 ・新入部員加入数 青年部3人、女性部3人	青年部・女性部部員	指標 目標数値	3	実績数値	指標 目標数値	3	実績数値	
福利厚生事業	中小企業共済制度、愛知火災共済、特定退職金共済、小規模企業共済、中小企業倒産防止共済等の普及推進を行うことにより、中小企業者の福利厚生の増進及び経営の改善に寄与する。	巡回・窓口相談時に各種共済制度を紹介するほか、商工会報に適宜広告を掲載し、新規加入・増口事業所の30件以上の獲得を目標に普及推進に努める。	商工業者	指標 目標数値	新規・増口加入数 30	実績数値	指標 目標数値		実績数値	
福利厚生事業（ポウリング大会）	会員事業所の従業員等を対象にスポーツ大会を実施し、相互間の親睦融和を図るとともに、従業員等の健康管理と雇用の維持に寄与する。	ポウリング大会 年1回 参加者数70人	会員事業所・従業員等	指標 目標数値	ポウリング大会参加者数 70	実績数値	指標 目標数値		実績数値	
税務関係団体指導事業（法人会・青色申告会）	中小企業者に対し、健全な納税意識の醸成を図ることで、企業育成と申告納税制度の適正化に寄与する。	・研修会・講習会等の開催 ・幹事会の開催 ・新規会員数 5事業所	商工業者	指標 目標数値	新規会員数 5	実績数値	指標 目標数値		実績数値	
産業団体指導事業	各種産業団体に対して、経営改善に関する指導の一環として経営に関するノウハウの情報交換を通して経営環境の整備と向上に資する活動を行うとともに地域の活性化を図る。	額田郡建設業組合 岡崎労働基準協会 異業種交流事業 講習会開催回数 6回、参加者数 75人	小規模建設事業者	指標 目標数値	講習会参加者数 75	実績数値	指標 目標数値		実績数値	
健康普及事業	中小企業、小規模企業の経営の安定及び雇用の維持を図るため、事業主及び従業員の健康診断事業を実施する。	年1回 毎年1月下旬 開催 ・事業参加者 90名	小規模事業者	指標 目標数値	事業の参加者 90	実績数値	指標 目標数値		実績数値	
商談会事業	幸田町内商工業者の事業拡大の一助として、商談会・情報交換会を開催することにより、各事業所の事業の活性化及び地域経済の活性化を図る。	1月中旬に幸田町民会館にて親睦会を兼ねた商談会・情報交換会を実施 ・参加者数 90名	商工会員	指標 目標数値	名刺交換会参加者数 90	実績数値	指標 目標数値		実績数値	

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。
※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。